



～ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成～

「すばらしいもの」の中で育っている子どもたち

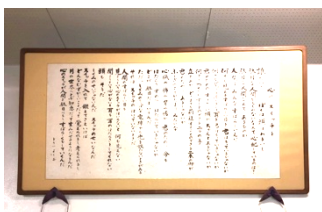
- 先月の全校朝会では、子どもたちに「八鹿小学校の歴史」について話をしました。
- 明治6年11月28日、屋岡小学校として創立された八鹿小学校は、来年度創立150周年を迎えます。その間、およそ13,500人もの卒業生を送り出してきたとされます。池田草庵先生が開いた「立誠舎」「青谿書院」の流れを汲む私塾「山陰義塾」が本校敷地内にあった歴史もあります。今年度は、平成24年に小佐小学校と統合し、新たなスタートを切ってから10年目になります。草庵先生の教え、東井義雄先生の教えが息づく本校には、教育の大切さを知り、より良い学びの場を創り出そうとする情熱が脈々と受け継がれてきました。
- 今年度、本校では新たに「東井先生の言葉12ヶ月」を選定・設定しました。毎月の児童会目標と連動させながら、子どもたちが自らの生活を振り返ったり、より良い生き方を考えたりするための手がかりとしています。東井先生の言葉は、時代を超えた普遍性を持ち、なおかつわかりやすく子どもや教員や保護者を導きます。
- 東井先生の数々の言葉が全国に発信された小学校として、その教えを子どもたちに受け継がせていくことは本校固有の“使命”だと考えます。校舎内には、たくさんの東井先生の言葉が飾られ、子どもたちを見守っています。子どもたちも、それをじっくりと見上げ、「すばらしいもの」の中で自分たちが学んでいることに気づいてほしいと思います。

東井先生の言葉12ヶ月（案）

4月	今日もまた、さらびんの日が始まります	【あいさつ】
5月	心のスイッチ 人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見ても見えない 人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いていても聞こえない	【けじめ】
6月	そうじの心をちゃんと持っている子、 そうじに心を入れてできる子は、 中学に行っても、世の中に出て、絶対にまちがいない	【そうじ】
7月	自分は自分の主人公	
8月	世界でただ一人の自分を創っていく責任者	【自立】
9月	ほんものはつづく つづければほんものになる【目標と継続】	
10月	小さな勇気こそ 人生の大嵐がやってきたとき それがへっちゃらで乗り越えられるような 大きな勇気も 欲しいにはほしいが わたしは 小さい勇気こそほしい	【規範意識】
11月	もう少し多くの人に喜んでもらえることに 一生懸命になろうじゃないか 地球だって 自転と一緒に 公転もやっている	【公共・協働】
12月	人間みな兄弟 よろこびも悲しみも わけあって生きよう わけあえばよろこびは大きくなる 悲しみは 小さくなる	【共生】
1月	書いた字にも そうじの跡にも しばったぞうきんにも 仕事の一つ一つにあなたが満ち満ちている そういう仕事をねばり強くやり続けることのできる人【仕事】	
2月	やってみたらできた あのこともできた このこともできた できないのではなくて しなかったのだ。 やれば できるのだ。	【挑戦】
3月	「生きている」とばかり思っていた私が、 「生かされていた」のだ	【感謝】

* 子どもたちの生活の様子等に合わせて、変更することもあります

【校内に掲げられている東井先生の言葉】



心にスイッチを



自分は自分を創っていく責任者



小さい勇気こそ



一番はえらい
でも一番よりえらいピリもある

第1回学校運営協議会 開催

- 5月31日、令和4年度第1回学校運営協議会を開催しました。今年度も、コミュニティ・スクール八鹿小学校として、保護者・地域の皆様と連携・協働しながら、「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。コミュニティ・スクールの核となり、学校と地域をつなぐハブとなるのが学校運営協議会です。
- 今回の会では、今年度のコミュニティ・スクール年間計画について協議しました。今年度は、学校運営協議会とコミュニティ・スクールの活動をより多くの方に知っていただくために年間計画を記した依頼状を地域に配布し、学校運営への協力を依頼いたします。地域が一体となって、子どもたちの豊かな成長を支えていただきますよう、地域の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

* 第1回学校運営協議会では、学校経営方針についての承認をいただきました。学校経営方針につきましては、八鹿小学校 HP に公開しています。

<http://yabuboard.ed.jp/youka-es/gakkoukeiei/r4keiei housin.pdf>

八鹿小学校学校運営協議会」並びに「八鹿小学校コミュニティ・スクール」の活動については、八鹿小学校 HP に掲載しておりますので、下記アドレスよりご覧ください。

<http://yabuboard.ed.jp/youka-es/cs/cs%20home.html>

八鹿小学校学校運営協議会委員

会長	世登 清晴	八鹿小学校同窓会副会長
副会長	山根 千秋	有識者
委員	松田 満	八鹿地区自治協（京口区長）
	福田 俊明	小佐地区自治協（石堂区長）
	小橋 千代子	八鹿地区自治協副会長
	谷口 定男	小佐地区自治協地域づくり部
	圓山 小登美	地域ボランティア
	岩本 大貴	PTA会長
	川見 文明	八鹿小学校長
事務局	井上 美和	八鹿小学校職員
	藤原 琢万	八鹿小学校教頭

今年度、学校運営委員会でお世話になる委員の皆様です。どうぞよろしく願いたします。

「そうあんくんの日」の取組

各家庭から提出いただいた5月の「そうあんくん新聞」を読みました。ご家庭の協力のもと、子どもたちが意欲的に取り組んでいる様子が伝わってきます。子どもの取組や振り返りに対する、お家の方からのコメントが温かく、なんだか交換日記を見せていただいているような気になります。

取組の趣旨を十分に理解くださり、子どもと一っしょになって取り組んでいただいたり、承認、感謝、励まし、アドバイス等、「よろこび」を生み出す言葉をかけていただいたりしていることに感謝いたします。5月「そうあんくん新聞」の振り返りを紹介します。

【1年生】きょうはみずやりをしたので、つぎはせんたくものをたたむのをがんばります。

→ たのしみながらおてつだいができてよかったです。たすかりました。つぎもよろしく。

【2年生】おかあさんたちをたすけるために、自分のことは自分でできるようにがんばれた。

→ 牛にゆうを自分で入れる、洗たくものをかごに入れる、あつめたゴミを持っていくなど、ちょっとしたことがやってもらえるとたすかりました。これからもがんばれ！おにいちゃん。

【3年生】おふろそうじとごはんを作ったりしたので、よくはたらいたと思います。

→ ほぼ毎日「お風呂そうじした？」と聞いてくれて、まだだと自分から進んでしてくれます。本当に大助かりです。今日は夕食のお手伝いをしてくれました。とてもお姉さんになったなあと思います。

【4年生】今日は、げんかんそうじがすみずみまでできました。

→ げんかんそうじもプロになってきてピカピカになりました。気持ちが良いです。お手伝い、たくさんしてくれて、とってもたすかりました。

【6年生】洗たくものを取り込みました。お手伝いをこれからもがんばりたいです。

→ 学校から帰ってくると、毎日、洗たく物を取り入れてたたんでくれるようになりました。助かります。

* 「子ども」→「お家の方」の順です。 * 5年生は自然学校中だったので紹介できませんでした。